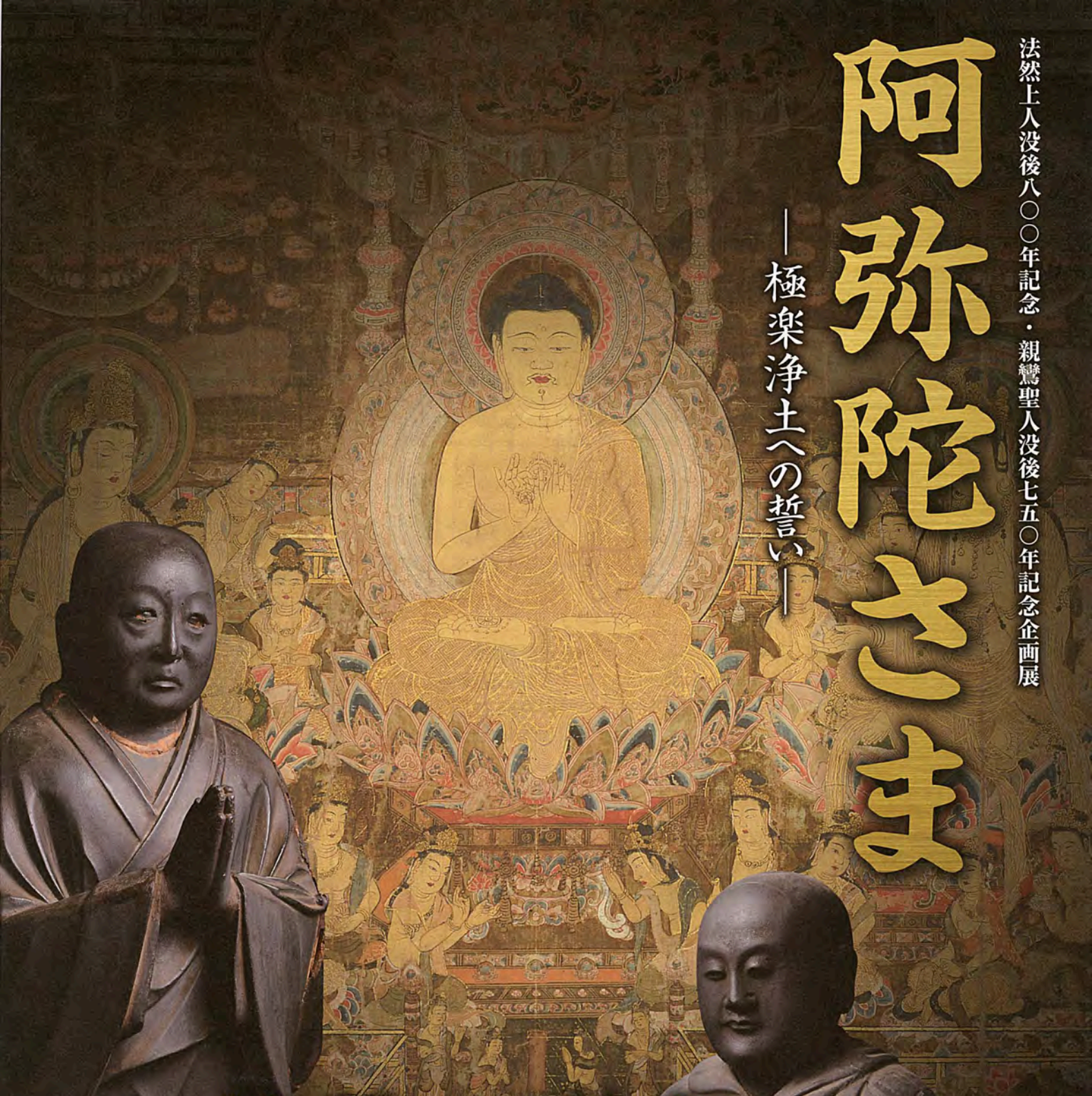
法然上人没後八〇〇年記念・親鸞聖人没後七五〇年記念企画展

阿弥陀さま

―極楽浄土への誓い―



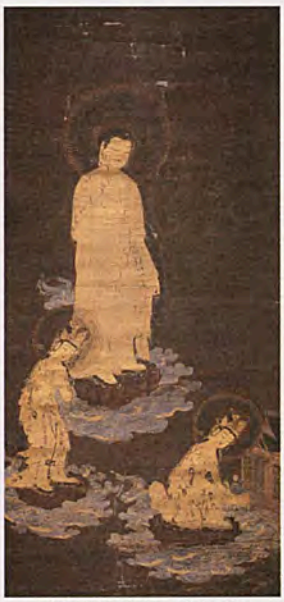
法然上人没後800年記念
親鸞聖人没後750年記念
企画展

阿弥陀さま

—極楽浄土への誓い—

大津市指定文化財　木造阿弥陀如来坐像
平安時代　大石龍門・龍音寺蔵

木造阿弥陀如来坐像
鎌倉時代　京町・九品寺蔵



絹本著色阿弥陀三尊来迎図
鎌倉時代　伊香立南庄・光明寺蔵

大津市の比叡山延暦寺は、平安中期に恵心僧都源信が『往生要集』を著して以来、我が国の「浄土教」の中心地として著名でした。ここで修行した後、阿弥陀の浄土信仰を広めたのが法然上人（法然房源空）です。もっぱら阿弥陀如来の誓願を信じて「南無阿弥陀仏」の名を唱える人はみな極楽往生できるという画期的な信仰でした。さらにその弟子の親鸞聖人はわかりやすく念仏を広め、この後我が国の仏教は、浄土教を中心に広く展開していくこととなりました。本年は、浄土宗開祖の法然上人が入滅して800年、さらには浄土真宗の祖、親鸞聖人も、今年が入滅して750年の節目の年にあたります。

本展では、それらを記念して、大津における浄土信仰の流れを追い、そして様々な阿弥陀如来像の姿や、後の阿弥陀如来の姿のスタンダードを創出した仏師快慶・行快一派の作例を観覧し、さらには大津市内に所在する浄土宗寺院の寺宝の数々を紹介します。新発見を含む多数の初公開寺宝をお見逃しなくご覧下さい。

［展示内容］

Ⅰ.大津の浄土教の流れ

1.比叡山延暦寺における浄土教
2.法然上人 浄土宗
3.親鸞聖人・蓮如上人 浄土真宗
4.真盛上人 天台真盛宗

Ⅱ.阿弥陀さまの諸相

1.大津市内の阿弥陀さま
2.さまざまな形の阿弥陀さま
3.「安阿弥様（あんなみよう）」のほとけさま（快慶・行快派）

Ⅲ.大津市内の浄土宗寺院の宝物

絹本著色阿弥陀如来来迎図
南北朝時代　木戸・安養寺蔵

木造阿弥陀如来立像（行快作）
鎌倉時代　西教寺蔵

木造阿弥陀如来立像（行快作）
鎌倉時代　長浜市・浄信寺蔵

木造阿弥陀如来立像
鎌倉時代　京町・華階寺蔵

木造阿弥陀如来立像
鎌倉時代　園城寺（光浄院）蔵

関連講座

※有料。事前申込要。詳しくは大津市歴史博物館まで。

10月20日（土）　14時～15時半
「快慶作阿弥陀如来立像の模刻について」
吉水快聞（彫刻家・工房巧匠堂代表）

10月27日（土）　14時～15時半
「描かれた高僧の生涯 —法然・親鸞・蓮如の絵伝—」
村松加奈子（龍谷大学龍谷ミュージアム　リサーチ・アシスタント）

11月17日（土）　14時～15時半
「木戸安養寺・阿弥陀来迎図の修理と復元模写について」
坂田墨珠堂

11月24日（土）　14時～15時半
「大津市現存の阿弥陀如来像 —新発見像を中心に—」
寺島典人（本館学芸員）

京阪電鉄石坂線別所駅より 徒歩5分
JR西日本大津京駅より 徒歩15分
JR琵琶湖線大津駅 バス10分 別所下車
無料駐車場（乗用車約70台）

大津市歴史博物館　〒520-0037 大津市御陵町2-2　TEL.077(521)2100
http://www.rekihaku.otsu.shiga.jp

背景：絹本著色観経変相図 京町・東念寺蔵